

台湾新営高校との交流プログラム ご報告

9月9日(月)～13日(金)まで台湾の新営高校より6名の留学生在来日し、主に本校国際コース1・2年の生徒と交流を行いました。



歓迎会では、夏にカナダ短期留学を経験した国際コース2年の生徒達が、留学生を笑顔でお迎えしました。カナダ短期留学で教えていただいた、カナダの伝統的なダンスを台湾の留学生と一緒に踊り、楽しい時間を過ごしました。



留学生は主に英語の授業に参加し、互いに良い刺激を受けることができました。



<左>対面ワークショップを行いました。アジア圏からの留学生(主に大学院生)を招いて、アジア各国と台湾・日本の文化の共通点・相違点について比較検討し、ポスター発表を行いました。

<右>国際コース独自の取り組みである「授業導入型オンラインワークショップ」では、1グループ3～4人に分かれ、留学生を交えて、メンターさんと留学の意義について英語でディスカッションを行いました。

(次のページにつづきます)



大阪の観光案内をしました。

大阪城や阿倍野ハルカスなど、留学生の希望に応じて、本校生徒が観光ルートを組みました。



お別れ会では、お世話になったホストファミリーをお招きして、留学生から感謝の気持ちを伝えました。

台湾と日本の関係がよりよくなるように、今後もこのプログラムを続けていきたいと思います。

ホストファミリーの皆さまをはじめ、このプログラムに携わってくださった皆様に心より感謝申し上げます。